## 令和6年度 総合的な学習の時間シラバス

- 1. 目標 1年 言語や合唱による発表についての課題を設定し、体験を通して課題を 追求しよりよい発表をする。
  - 2年 職業や修学旅行の課題を設定し、体験を通して課題を追求しまとめ、 自ら発信することができる。
  - 3年 キャリア教育を含めた進路についての問題を設定して、自らの課題を 追求し、まとめる。
- 2. 評価の観点・方法
  - ◇評価の観点

課題の設定状況や活動の様子、まとめた書面から関心・意欲・態度を評価する。

◇評価の方法

課題設定・中間報告・まとめレポートの評価。活動の様子の観察評価。

3. 学習のポイント(教育に関する3つの達成目標をふまえて) 自分の生活を振り返り、必要なことや関心のあることについて、この機会に仲間と ともに一歩踏み込んでみよう。そして、自分の発見や再確認を大切に記録しよう。

## 4 学習内容(と学習のねらい)

1 年	1 学期	なし
	2 学期	合唱コンクールに向けての活動(言語や歌唱による発表の探究活動)
	3 学期	なし
2 年	1 学期	職業調べと社会体験チャレンジとまとめ
	2 学期	修学旅行に向けての活動
	3 学期	修学旅行とまとめ、三送会に向けての活動とまとめ
3 年	1 学期	進路についての見通しを立てて、情報を集める活動
	2 学期	将来の職業をイメージし、自らの進路計画を立てる活動
	3 学期	卒業後の進路実現に向けた活動

## ※ CT (チャレンジタイム) 月曜と木曜について

各学年で体験的・探求的な行事の準備とまとめを行ったり、補充学習の活動を 行ったりする。

補充学習では、自ら考え自分の課題に向かう時間とする。

自分の課題(問題集やテキスト、自主学習ノートなど)を必ず準備させる。